



コーポレートベンチャー2号ファンド の設立について

東京放送ホールディングスは当社グループの新規事業開発を主な目的として、ベンチャー企業への出資、連携、及び協業を推進するために、2013年に「TBS イノベーション・パートナーズ合同会社」を設立し、合わせてそこを運営主体として、コーポレートベンチャーファンド「TBS イノベーション・パートナーズ1号投資事業組合」(1号ファンド)を設立いたしました。

以降、インターネットやITの先端技術を行う意欲的なベンチャー企業に投資を行ってまいりましたが、1号ファンドで投資予定であった18億円の投資先への組み込みもほぼ終了したことから、新たに2号ファンドとして「TBS イノベーション・パートナーズ2号投資事業組合」を設立することといたしました。

2号ファンドの概要は以下の通りです。

1. ファンド運営会社の概要

名称:TBS イノベーション・パートナーズ合同会社

所在地:東京都港区

代表者名:代表パートナー 井上 一茂

(株式会社東京放送ホールディングス 社長室企画部長 兼 投資戦略部長)

出資金:2,000万円(株式会社東京放送ホールディングス100%出資)

事業内容:投資事業組合の運営、事業化の企画・育成・コンサルなど

設立年月日:2013年8月29日

2. ファンドの概要

名称:TBS イノベーション・パートナーズ2号投資事業組合

運用総額:30億円

投資対象:国内外のメディア、コンテンツ、エンターテインメント、IT分野を中心とするベンチャー企業

設立時期:2018年4月

3. 業績に与える影響

ファンド事業が平成30年3月期ならびに31年3月期業績に与える影響は軽微です。

以上